

福山城遺構の石垣を活かした水辺公園を！

福山駅前水辺公園プロジェクト NEWSLETTER

2008年1月20日号

<http://www.sannomaru.com/ishigaki/>

市との公式協議

1月18日（金）午後6時30分から福山市役所において初めての公式協議を行いました。市からは、岡崎副市長や部局長ら10人、プロジェクトからは三宅代表ら11人が出席し、市の駅前広場整備計画の経緯や施設概要についての説明を聞きました。



第3回シンポジウム～水野勝成と福山城～を開催

1月16日（水）午後7時からリーデンローズ大ホールにおいて第3回シンポジウム～水野勝成と福山城～を開催しました。城郭研究者としておなじみの三浦正幸先生（広島大学大学院文学研究科教授）と日本イコモス国内委員会事務局長をされている矢野和之氏をお招きし、福山城の規模や構造など歴史的な価値、そして、その文化遺産を生かしたまちづくりについて講演いただきました。三浦教授は、「天守閣は五重もあり、三重の櫓が7棟も配置されていた福山城は100万石級に匹敵する日本全国で5番目の規模をもつ城である。巨大な城郭で西日本の外様大名に睨みをきかせることで約250年の太平の世をもたらした平和のシンボルといえる城である」と力を込め、さらに、矢野氏は「地域にとって重要な文化遺産を生かし、市民として誇りをもてるまちづくりを進めるべき」と提言されました。



今後も署名活動を続けていきます！

署名人数は、当初の目標の10万人に達しましたが、市民の皆様からご賛同いただいた趣旨の目的はまだまだ果たしておりません。今後も目的達成まで署名活動を続けていきます。引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。